

最初に提出したインパクトマップ(省略版)

事業が生み出す成果や価値									主な指摘事項
利害関係者	活動内容	生じた変化	変化を生じた人数	どのように金銭換算したか	死荷量	置換効果	帰属性	変化の社会的価値(円)	「置換効果」の理解が間違っている
アレルギー支援ネットワーク	組織基盤強化への取り組み(アレルギー大学の運営、スタッフの採用・育成、事務所の確保、など)	組織能力(マネジメント、人材、財務、事業と成果、事業開発・マーケティング等の能力)が31.4点から53.7点へ、22.3ポイント上昇。その結果、アレルギー大学事業が拡大し、収益事業となった		アレルギー大学の収入(40,813,810円)	-	-	-	-	「収入」ではなく「利益」にすべき
アレルギーの子を持つ親(受講者)	8年間に236名の親がアレルギー大学を受講した	入院を必要とするようなアレルギー事故の減少	519	緊急入院に要する費用(92,000円)	0.0%	83.8%	50.0%	193,379	親にとってのアウトカムではない
		通院を必要とするようなアレルギー事故の減少	519	通院に要する費用(20,000円)	0.0%	83.8%	50.0%	42,039	
		入院や通院は必要ないようなアレルギー事故の減少	519	時間の節約(871円×4H)	0.0%	83.8%	50.0%	12,629	
		安心して子育てができるようになる、精神的な安心を得る	236	アンケート回答の中央値(10万円)	0.0%	83.8%	0.0%	3,823,200	
		アレルギー大学に出席するために週末に家族と過ごせない	665	一時保育の利用料(1,600円/日)	0.0%	0.0%	0.0%	1,064,000	
アレルギー大学を受講した親の子ども	親がアレルギー大学を受講した	症状がよくなることで自己肯定感が向上した	236	親へのアンケート回答の中央値(10万円)	0.0%	83.8%	0.0%	3,823,200	症状が良くなったこと自体の価値が換算されていない
アレルギー大学を受講した専門職(給食づくりに関連)	1900人がアレルギー大学を受講し、年間平均7人のアレルギー患者にかかわった。	入院を必要とするようなアレルギー事故の減少	12,780	緊急入院に要する費用(92,000円)	50.0%	83.8%	50.0%	2,380,914	このステークホルダーにとっての価値ではない
		通院を必要とするようなアレルギー事故の減少	12,780	通院に要する費用(20,000円)	50.0%	83.8%	50.0%	517,590	
		入院や通院は必要ないようなアレルギー事故の減少	12,780	時間の節約(871円×4H)	50.0%	83.8%	50.0%	155,277	
		皆と同じ給食を食べられるようになり、自己肯定感が向上した	9,824	親へのアンケート回答の中央値(10万円)	50.0%	83.8%	75.0%	19,893,600	自己肯定感ではなく疎外感がなくなった、ではないか
アレルギー大学を受講した専門職(保健・医療関係)	302人がアレルギー大学を受講し、年間平均7人のアレルギー患者にかかわった。	入院を必要とするようなアレルギー事故の減少	1,618	緊急入院に要する費用(92,000円)	50.0%	83.8%	50.0%	301,433	このステークホルダーにとっての価値ではない
		通院を必要とするようなアレルギー事故の減少	1,618	通院に要する費用(20,000円)	50.0%	83.8%	50.0%	65,529	
		入院や通院は必要ないようなアレルギー事故の減少	1,618	時間の節約(871円×4H)	50.0%	83.8%	50.0%	19,659	
		安心して子育てができるようになる、精神的な安心を得る	1,500	アンケート回答の中央値(10万円)	50.0%	83.8%	75.0%	3,037,500	
アレルギー大学を受講した専門職(保育・学校関係)	312人がアレルギー大学を受講し、年間平均7人のアレルギー患者にかかわった。	入院を必要とするようなアレルギー事故の減少	2,364	緊急入院に要する費用(92,000円)	50.0%	83.8%	50.0%	440,413	このステークホルダーにとっての価値ではない
		通院を必要とするようなアレルギー事故の減少	2,364	通院に要する費用(20,000円)	50.0%	83.8%	50.0%	95,742	
		入院や通院は必要ないようなアレルギー事故の減少	2,364	時間の節約(871円×4H)	50.0%	83.8%	50.0%	28,723	
		安心して子育てができるようになる、精神的な安心を得る	1,913	アンケート回答の中央値(10万円)	50.0%	83.8%	50.0%	7,747,650	
アレルギー大学を受講した専門職	2,669名の専門職がアレルギー大学を受講した	専門知識を身に着けることで活躍の範囲が広がり、キャリア形成に役立つなど	2,669	アンケート回答の中央値(5万円)	50.0%	83.8%	50.0%	5,404,725	
専門職が影響を与えた専門職	アレルギー大学を受講した専門職が、職場の他の専門職に知識を伝えた	同僚の行動変化	10,327	アレルギー大学受講料(初級コースのみ)	50.0%	83.8%	50.0%	9,201,357	(自主的に削除)
変化の社会的価値の合計(割引率差引後)									56,092,539